

[ポインセチアの商品性向上]
切り花栽培に用いられる品種の特性

矢沢宏太
(江戸川分場)

【要約】ポインセチア‘ウィンターローズアーリーレッド、ジェスターレッド’は切り花用として適当である。また、切り花長を現状より長くできれば、切り花生産の収益性向上も可能である。

【目的】

江戸川区では、昨年度から新たにポインセチアの切り花生産が始まった。しかし、切り花生産に関しては全国的にも既存の知見がなく、鉢による栽培という特殊性もあって、栽培方法、品種特性、採花後の扱い等に関する情報も皆無に等しい。そこで、実際の生産に用いられている品種の生態的・形態的特性を明らかにし、適性品種を選択する。

【方法】

実際の切り花生産に用いられている4品種を用いた。定植用土は赤土:腐葉土:無調整ピートモス=3:1:1(容積比)に過リン酸石灰3kg/m³、苦土石灰0.2kg/m³、マグアンプK(細粒)5kg/m³混和したものとし、発根苗を5号鉢に鉢上げした。摘心は9~11節目のソフトピンチ、追肥は全て液肥を用い、定植1週間後からピートース15-5-25PL;500倍、着色開始以降はピートース10-30-20;500倍+大塚2号(N11, Ca16)2000倍を、11月上旬まで7~10日毎に施用した。第1花の開花した側枝から順次採花し、切り戻し直後に30~35℃の水道水に浸す温湯区(その後浸漬したまま自然冷却)と、5~7℃の水道水に浸す対照区に分けて花保ちを検討した。着色・開花開始の判定は、供試株数の90%以上が当該状態に至った時点とした。栽培は全て分場内ガラスハウス(温度管理状況は図1の通り)、花保ち検討は無暖房の分場内実験室で実施した。売上計算に関わる単価、経費は、江戸川区内生産者の本年度実績を元に算定した。

【成果の概要】

- 1) ‘ウィンターローズアーリーレッド’は11月中旬から12月上旬まで採花可能であった。他3品種はいずれも12月上旬以降採花可能であった(図2)。
- 2) 採花時期の遅い3品種のうち、平均切り花長の最も長かった品種は‘ジェスターレッド’であった(表1)。「ウィンターローズダークレッド、カラーセルレッド」は、30cm以上の採花本数が少なく、現状では実用性に問題がある(表3)。
- 3) 切り口での乳液固化を防止し、水上げを良好にするためとして、生産現場では温湯浸漬が行われている。しかし、本試験では花保ちに対する温湯浸漬の効果を認めなかった。また、室温変化の少ない穏やかな試験条件ではあるが、供試3品種とも10日以上の花保ちを認めた(表2)。
- 4) 以上より、実際の出荷期(11月下旬~12月下旬)への対応としては、‘ウィンターローズアーリーレッド、ジェスターレッド’の2品種の組み合わせが適当であると判断した。
- 5) 現在の取引相場に準拠して、収益性を鉢物生産と比較した。最も収益性の優れる‘ジェスターレッド’でも、鉢あたり単価(出荷経費差し引き後)は鉢物の平均(5号鉢:600円)を大きく下回っていた(表3)。切り花生産では、出荷作業に要する経費が著しく高いためである。この問題克服のためには、50cm級なら5本以上、40cm級なら7本以上、30cm級なら9本以上の採花を要する。

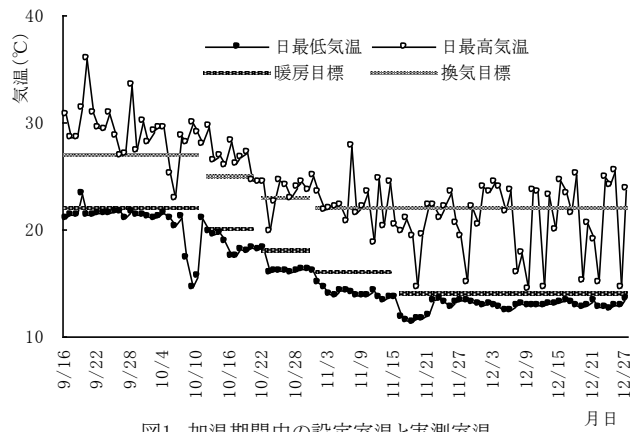


図1 加温期間中の設定室温と実測室温

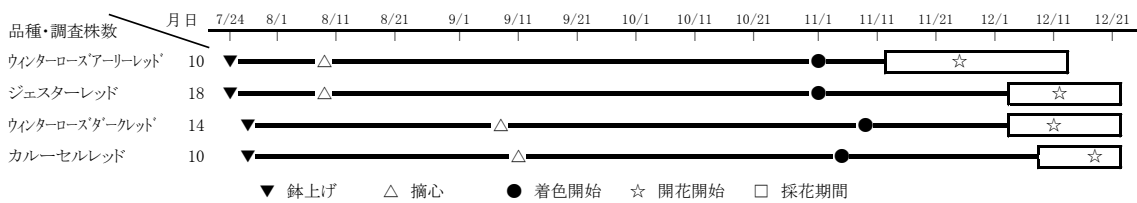


図2 栽培管理暦・開花反応と採花時期

表1 各品種の切り花性状

品種	切り花長			その他項目					
	調査株数(鉢)	調査枝数(本)	切り花長(cm)	調査株数(鉢)	調査枝数(本)	節数(個)	基部茎径(mm)	着色葉数(枚)	着色部径(cm)
ウィンターローズ'アーリーレッド'	10	99	24.9	5	43	20.7	6.5	9.5	9.1
ジェスターレッド	18	153	30.1	5	35	19.9	7.0	9.3	20.3
ウィンターローズ'ダークレッド'	14	79	23.0	5	27	11.7	6.3	8.1	10.8
カラーセルレッド	10	114	19.6						

表2 花保ちに対する温湯浸漬の影響

品種	試験区	調査枝数(本)	試験開始日(月日)	調査日(月日)別・原因別の萎凋枯死本数(本)							
				12/25			1/4				
				全落葉	灰色かび病	苞葉黒変	計	全落葉	灰色かび病	苞葉黒変	計
ウィンターローズ'アーリーレッド'	温湯	47	12/12	0	0	0	0	4	0	1	5
	対照	46	12/12	0	1	0	1	1	1	0	2
ジェスターレッド	温湯	23	12/8	0	0	0	0	1	0	0	1
	対照	21	12/8	0	0	0	0	0	0	0	0
ジェスターレッド	温湯	33	12/20	0	0	0	0	0	0	0	0
	対照	33	12/20	0	0	0	0	0	0	0	0
カラーセルレッド	温湯	10	12/25	0	0	0	0	0	0	0	0
	対照	10	12/25	0	0	0	0	0	0	0	0

注) 全て試験開始当日の採花。12/4~1/4の調査室内日最高気温は10.6℃~15.7℃, 日最低気温は9.6℃~12.7℃.

表3 採花本数と売上金額の試算

品種	調査株数(鉢)	長さ(cm)別採花本数(本/鉢)	売り上げ(円/鉢)						
			粗収益	出荷経費差引後					
ウィンターローズ'アーリーレッド'	10	合計 9.9	0.0	0.0	2.4	4.5	3.0	762	348
ジェスターレッド	18	合計 8.5	0.0	0.1	4.6	2.8	1.1	887	440
ウィンターローズ'ダークレッド'	14	合計 5.6	0.0	0.0	0.3	3.5	1.9	387	160
カラーセルレッド	10	合計 11.4	0.0	0.0	0.2	3.7	7.5	396	162

注) 販売単価 50 ≤ :@180円, 40 ≤ 49 :@150円, 30 ≤ 39 :@130円, 20 ≤ 29 :@100円, ≤ 19 :@0円として計算.
出荷経費@60円として計算.